

「冬野菜と土」

秋から冬へとポタジェも衣替え。夏の野菜の成長を支えた土もとってもお疲れでしょう。まずは、しっかり用土準備からしましょう。お花を植えるプランターならば花用の用土を用意すれば簡単ですが、野菜と花を混在させる場合や庭の一角を花壇の様にする場合など、土の入れ替えだけでは難しいでしょう。冬の葉物野菜は酸性を嫌うので、消石灰や時間がないときは有機石灰などをまいてpH調節を（酸性を弱酸性に）しておき、植える前に化学肥料など元肥をしっかりと与えましょう。秋から育てるキャベツ、白菜などと冬の花パンジー、ビオラは弱酸性の土を好みます。春に咲く球根類（チューリップやスイセン）も弱酸性が適しているのと一緒に植えてもいいでしょう。今回ハイブリッドホームの店頭には、四季なりイチゴと芽キャベツを取り入れて植え込んでみました。イチゴは四季なりとはいえ、さすがに冬は実りませんが、緑の葉が活き活きしているので寄せ植えにも有効ではないでしょうか？芽キャベツもだんだんと背丈が伸びるので、立体的になる予定です。

店頭ポタジェ



Photo Diary

芽キャベツの苗ですが、ちょっと日当たりが心配です。芯がしっかり伸びて無事成長してくれるといいです。



100円ショップで買ったベビーリーフの種をばらっと蒔いたところ、1週間ほどでこんなに発芽しました。手抜きして厚蒔きだったので、カイワレ状態の芽を間引いてサラダに混ぜようかと思っています。しばらく楽しめそうです。

PICK UP!!

～いちご栽培～



いちごがスーパーの店頭に並ぶのはクリスマス頃からですが、路地栽培の旬といえば春ですね。苗を10月中旬から植え付け、寒い冬を超えることで、成長のスイッチが入り急成長します。植え付けの時はランナーと言われる茎の反対側に実がつくので、向き考えて植えておくと花や実の成長もよく観察できます。もちろん元肥を忘れずに。有機質の肥料で、春までにじっくり根の環境を整えましょう。新しくランナーが出てしまうと実に栄養がいなくなってしまうので、切除するといいです。日当たりの良く、水はけのいい場所やプランターで育ててみませんか？色々な種類の苗が売られているので育てて比べるのも楽しめますね。



株式会社 ハイブリッドホーム

横浜青葉店 横浜市青葉区みたけ台 40-1

TEL 045-974-1820

定休日：日曜、月曜、祝日

詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www.hybridhome.co.jp/>

ハイブリッドホーム

検索

